



# 1月の園だより

平成 23 年 1 月 4 日発行

## 新年明けましておめでとうございます

子ども達の元気な声とキラキラ輝く笑顔で新しい年がスタートしました。

今年も子ども達が健やかに成長できるよう、職員一同協力し合い保育を行っていきたくと思いますので、よろしくお願ひ致します。

### 保育園の継続書類について

23年4月以降に引き続き入所の方の申込みを受け付けます。1月17日(月)までに、継続書類を当園まで提出して下さい。尚、ご不明な点は職員にお尋ね下さい。よろしくお願ひします。ご近所に新規入園希望の方がおられましたら紹介して下さい。

### 保育参観と作品展について

下記の通り予定しています。

今年から参観に合わせて作品を展示することにしました。

- 1月29日(土) 花クラス参観(10:00~12:00) 作品展(1月29日~2月4日)
- 2月12日(土) 雪・星参観(10:00~12:00) 作品展(2月12日~2月18日)
- 2月26日(土) 月 体育参観(10:00~11:00) 作品展(2月24日~3月2日)  
懇談(11:00~11:30)

### 給食试食会について

2月12日(土)に給食试食会を予定しています。いつも子ども達がおいしく食べている給食を食べてみませんか?後ほど詳しい日時は、お手紙でお知らせしたいと思います。

### SAKURA'S COLUMN

昨年末に中断しました『みなと保育園の保育方法③ねらいに応じた選択性の保育』についてご説明します。子どもの育ちは個々のペースがあり、決して年齢や月齢で測れるものではありません。子どもの育ちを個々の発達過程に沿って支えるため、主に空クラスでは、ねらいに応じて様々な保育形態をとっています。

- (1) **選択性の保育**: 心の習熟を目指すために行います。保育者が空クラス子ども達に2つの提案をします。例えば「今日は室内で製作をするグループと園庭で縄跳びをするグループにわかれて遊びます」と。子ども達は自分がやりたい方を選択します。いつも大人の言う通りに行動しては主体性は育ちません。但し、自分で選んだことは最後までやりぬくことが原則です。
- (2) **習熟度別保育**: 育ちのそれぞれのペースを大切に伸ばしていくために、同じ活動内容でも方法を変えます。例えば「今日は鬼のお面の製作をします。はさみが上手に使える子はAグループ、先生と一緒になら大丈夫な子はBグループです」という様に。発達には順序があり、連続しています。どの子も同じ発達の道を通りますがその速度はそれぞれです。その過程に応じた保育が必要になります。
- (3) **順序性選択の保育**: しかし、どうしても全員に体験させたい活動もあります。その場合2つの活動の中から、子どもが先にやりたい方を選びます。そして、もう1つの活動は次回やります。活動する順番を選択するのです。何事もやりたい方からやった方が楽しく、しかも効率的です。
- (4) **年齢別保育**: 子どもの年齢ごとの活動も必要です。当園は年齢別の組編成ですので、〇〇組さんという集団での連帯感というものも大切にしています。
- (5) **一斉保育**: 保育者がモデルを示す際にこの形態をとります。

**苦情処理** 特にありませんでした。

### 【1月の予定】

月	火	水	木	金	土
3	4 保育はじめ	5	6	7	8
10	11 鏡開き	12	13 絵画教室(月)	14	15
17 継続書類締切	18	19 体育教室(月・雪)	20 絵画教室(月)	21 誕生会	22
24	25	26	27 絵画教室(月)	28	29 花クラス参観日
31 体育教室(月・雪)					